

## 2016年12月期 第1四半期決算説明会 質疑応答の要約

2016年4月28日（木）に開催した、平成28年12月期 第1四半期決算説明会において、出席者の皆さまからいただいた質問をまとめたものです。弊社代表取締役 佐藤および取締役 五十島より回答させていただきました。なお、IR担当より補足加筆させて頂いております。

Q1. ホスティング事業は、増収幅よりも増益幅のほうが大きいですが、一方でEC支援事業の増益幅は増収幅に比べて小さい。この違いは何か？

A1. EC市場はここ数年で競合環境が激化していることから、トップラインを伸ばすために、投資を必要としている状況です。  
ホスティング市場にも、もちろん競合はあるものの、レンタルサーバーサービスの顧客単価が上昇傾向であることや、ドメインサービスが好調であることから、相対的にECへの投資を強化しております。（五十島）

Q2. EC支援事業における投資の内容は？

A2. Web広告の出稿強化及びリアルイベントの実施、クリエイターのスタッフ増加などが主な内容となっております。（五十島）

Q3. ホスティング事業におけるレンタルサーバーとドメインのうち、レンタルサーバーはこれまで通りの伸びで、ドメインの伸びが良かったということか？

A3. レンタルサーバーについても、契約件数の堅調な伸びに加え、顧客単価が上昇傾向であることから順調に伸びております。また、ドメインについては、昨年の上昇により顧客単価が上昇したことに加え、値上げ以降も契約件数が順調に増加したことによって、レンタルサーバー以上に伸びております。（五十島）